



■ Publisher : Kumamoto International Foundation 4-8Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan  
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http : //www.kumamoto-if.or.jp/  
■ 発行 : (財)熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町 4-8  
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http : //www.kumamoto-if.or.jp/



## 新年明けましておめでとうございます



ニュースレターくもとの2010年新年号では、外国籍住民と防災を取り上げます。1995年1月、6,000名以上の死者、40,000名以上の負傷者、そして30万名以上の避難者を発生させた阪神・淡路大震災から15年が過ぎようとしています。当該地震発生の1月17日は「防災とボランティアの日」と定められました。これを機会に、今、熊本市で暮らす外国籍住民がおかれている状況と今後の多文化共生社会の中での防災のあり方についてレポートします。

### 外国籍住民と防災

最近、世界各国で地震・津波・ハリケーンといった自然災害の大型化、そして頻繁な発生が目立ってきました。そして日本でも、巨大地震がいつ、どこでおこっても不思議ではないと言われています。外国人登録者数の多少にかかわらず、外国籍住民が、言語・文化が異なるという理由だけで災害弱者にならないように、日本で発生する災害の知識と防災情報を正確に伝えることの必要性が益々重要になってきています。

#### 熊本市の外国籍住民の現状

熊本市の外国人登録者数は2008年で4,027人となり、10年間で40%程度増加しています。近年は国際結婚、外国料理店への外国籍住民の進出など定住・永住化傾向がみられ、母国からの子どもや親類等の呼び寄せが増えています。また、留学生や研修生・実習生のように1年から5年間程度中期的に在住される方々も増えています。さらに、熊本城本丸御殿の公開で観光客が増加する中、外国人観光客数も年間40万人以上となり、流動的外国籍住民までを含めて、多言語で対応可能な防災支援システム構築を考える必要性がでてきました。

#### 外国籍住民を取り巻く防災の課題

言語や文化が異なる外国籍住民を災害時要援護者として捉えられる必要があります。しかしながら、年少者・高齢者等、他の要援護者と異なり、日本の防災に関する知識と的確な災害情報があれば、彼らは自力で避難することができ、救護活動を行う等、支援者側になってくれることも可能です。

外国籍住民の防災に関するポイントは、事前の「防災教育」と発生後の「避難生活での不安解消」の2つの点に集約されると言われます。

私たち日本人は、幼い時から学校や地域の防災訓練に参加したり、少なからず地震や台風(地域によっては大雪)などを体験したり、知らず知らずのうちに日本で起こりうる災害の怖さや対応策を学んできました。また、避難所については学校や公園などの施設が想像でき、「受け入れてくれない」とは夢にも思ったことがないことでしょう。

でも、外国籍住民の皆さんはどうでしょうか?地震がない国の出身者は、地震自体がどんなものか想像できずパニックになることでしょう。アメリカ等のホテルが避難所になる国の出身者は学校へたどり着かないかもしれません。「避難所に外国籍住民が入れるか」、「そこでのサービスを受けられるか」、不安を感じる外国籍住民が多くおられることでしょう。地震自体を知らない国の出身者や災害時における対応習慣・文化が異なる外国籍住民の皆さんに、単に日本人と同じ情報を各言語に翻訳して伝えても理解することができないことが多くあります。災害が発生したら円滑に避難できないかもしれません。そこで、「防災教育」では、災害についての知識、災害への備え、発生した時の自助で

対応すべきことを、防災・避難所訓練、防災セミナー等、様々な機会をとらえて、外国籍住民の皆さんに知ってもらうことが必要となります。

また、災害時には近隣の人たちとの助け合い(共助)が重要となり、日頃からの挨拶、地域のイベントに積極的に参加する等、交流を育んでおくことが大切です。例えば、災害発生時における避難所生活は誰にとっても苦痛ですが、外国籍住民にとっては、母国と勝手の違う文化・習慣の下で、日本人住民との揉め事が起こりやすい環境におかれる等、さらに不安に駆られていくことでしょう。外国籍住民の「避難生活での不安解消」には、普段からの地域住民との良い関係づくりに加え、日本人住民と同様の情報を彼らが理解できるように伝えることが大切になります。それは、彼らの「思い」や「不安」を聞き、彼らの母語で「明日も会いに来るからね。」と話しかけ毎日情報を届ける等、精神的なケアをおこなうことです。

当国際交流振興事業団では、前述のような本市における外国籍住民(流動外国人を含め)とその防災のあり方の考察を踏まえ、外国籍住民の皆さんと一緒に多文化共生社会を構築していくため、昨年4月に国際交流会館2階に多文化共生オフィスを開設し、外国籍住民に必要な情報の収集や多言語での生活相談をおこなっています。



緊急通報訓練

#### 防災訓練

昨年10月13日、国際交流会館で、中島国際交流記念財団より助成金をいただき、留学生を中心とした外国籍住民のための防災訓練を実施しました。

まず、仙台市国際交流協会が作成したDVD「多言語防災マニュアル」を「やさしい日本語」版で視聴しました。このDVDには、阪神・淡路大



消火訓練

ロープの結び方講習

## CONTENTS

外国籍住民と防災	1・2P
NGO最前線	3P
事業団からのお知らせ・国際掲示板	4・5P

世界を知る	6P
未来のために	7P
ちょっと日本語・きふプロ	8P

震災の被害の様子を元に地震の怖さ、地震発生時の行動様式、避難所での生活の様子が収録されていましたが、色々な国の方々へのインタビューで、母国で地震を体験した外国籍住民が以外と少ないことが分かりました。

その後、参加者が言語別(日本語、中国語、英語)の3つのグループに分かれ、消火器方訓練、119番通報訓練、ロープの結び方訓練を行いました。



避難所についての説明

地図で避難場所を確認

消火器訓練では、「火事だ〜」のかけ声と一緒に消火活動を始めました。煙に巻き込まれないように這うように進むこと、階段は逆スパイダー歩行にトライしました。ロープ結び方訓練では、2つの結び方を学び重さ2トンに耐えることができると聞いて吃驚しました。そして、119番通報訓練は、火事が救急か、住所・名前をゆっくりはっきりと伝えることが、外国籍住民の課題となりました。焦れば焦る程、早口となり伝わりません。今後も定期的な外国籍住民を対象にした防災訓練、また地域で開催される防災訓練への外国籍住民の参加の必要性が大いに感じられました。

## 防災訓練2 避難所体験

お昼は、国際交流会館を仮の避難所に見立てた訓練をしました。実際に、熊本市内にある防災倉庫に備蓄されているほ乳瓶、非常食、保護シートなど、1部の物資を持ってきていただき、避難所での生活や実際にそこで配給される物について、熊本市危機管理防災室よりお話しいただきました。避難所へは国籍、年齢、性別等で差別されることはなく、誰でも、何処の避難所でも利用できることが説明されました。また、家庭で日頃から準備しておく便利な災害時持ち出し品、特に重要な食糧については3日間分、飲料水は1日1リットル、乳幼児がいる家庭は粉ミルク、離乳食等について紹介されました。

昼食は、避難所で配給されるアルファ米とスープを食べながら避難所の雰囲気を感じることができました。避難所には十分な量の食糧があり平等に配給されることを学びました。参加者は整列して配給を受け取り、実際に則した避難所訓練となりました。尚、避難所となった会場には自治体国際化協会の災害多言語ツールを活用して印刷した多言語案内表示を掲示するなどの工夫をしました。

## 防災訓練3 図上避難訓練(ワークショップ)

昼食後は、千葉県船橋市職員高橋伸行氏(自治体国際化協会認定多文化共生マネージャー)に、新潟県柏崎市の新潟県中越地震でのボランティア活動をとって見えてきた災害時に外国籍住民が直面する課題-ことば、制度、心の壁-についてお話していただきました。



炊き出し体験

そして、まずは、外国籍住民自らの安全は自ら守ること、自助の大切さを強調されました。

また、地震が発生したという想定の下、自宅から国際交流会館までの当日に使った道のみで、高い建物や壊れやすい塀などの危険箇所が何処にどれくらいあったかを振り返りながら、安全と思われる道のり作成を行いました。熊本市には、市内を東西に分断する白川が流れています。橋は意外に見逃してしまう危険箇所です。日頃から橋などの危険箇所を通らずに職場、学校、国際交流会館等へ行く道順、その近くの避難所の再確認をしておくことが大切であることを確認することができました。

## 外国人会議

防災訓練に加え、外国籍住民を災害時に孤立させないために、「多言語防災支援カード」を作成し外国籍住民の皆さんに配布することを計画しています。この「多言語防災支援カード」の作成にあたっては、熊本市に起こりうる災害にあわせて、実際に本市にお住まいの外国籍住民の方々のご意見を反映させ、地域性あるものに仕上げるために、「熊本外国人会議」を立ち上げました。中国人相談員、留学生の家族、国際結婚されている方に入っていたいただき、情報の整理をおこないました。

長岡市国際交流センターで作成されたピクトグラム(絵文字、絵単語)で書かれた多言語防災支援カードを利用させていただき、熊本の実情( )に合わせた熊本版「多言語防災支援カード」を、日本語、中国語、韓国語、英語で作成し、今月から配布する予定です。工夫されている点は、災害時の思考能力は小学生低学年レベルに落ち込むことが報告されており、防災、避難所に関する情報が瞬間で理解できるようにピクトグラムで描かれています。

## 今後に向けて

さらに、当事業団では、多言語(日本語、中国語、英語)での防災情報の携帯メールへの配信サービスシステムを構築しました。これから情報配信を開始します。防災情報に加え、定期的な生活・催し情報も配信することを計画しています。日本人住民と同等に必要な情報を、多言語で文化が異なる外国籍住民の皆さんにも理解できるように伝えていくことを確実していきたいと考えています。

今年は、災害発生時の迅速な多言語防災支援センター立ち上げのためのシステム構築とマニュアル化を図る予定です。そこで活動をしていただける多言語災害ボランティアの育成、また外国籍住民が熊本市で生活をする際の不安や課題について傾聴しながら対応機関へ確実につないでいける多文化ソーシャルワーカー的な機能を備えていく計画です。

災害発生時には、私たち自身が被災者になる可能性があり、幅広い地域、県内、あるいは九州管内等で連携した多文化共生社会の構築が、益々必要になってきます。

今年2010年が、多くの皆さんに「多文化共生社会」をもっと身近に感じていただける年になればと存じます。熊本市における外国籍住民を取り巻く課題は、少なからず日本人住民との関わりの中でつくられています。さらに、災害などの緊急時には、普段の生活状況が増幅されます。是非、「多文化共生」社会が進んでいく中、当事業団の活動に関心を持っていただき、何らかの関わりを持っていただければ幸いです。

\*2月、熊本では、多文化共生に関する様々な催しが開催されることから、くまもと多文化共生マンスとして、本ニュースレターのイベント案内(5ページ)でご紹介しています。ご参照下さい。

ニューヨークで  
11年の実績と信頼を誇った  
音楽学校、熊本に上陸。



〒862-0924  
熊本市常山3丁目17-11  
TEL: 096-297-9323  
E-mail: lammymusic@ac.auone-net.jp  
<http://www.lammymusic.com/>



## エスペラント界のハイデルベルクとの交流

熊本エスペラント会準会員

野村 忠綱

熊本市とハイデルベルク市は友好都市である。そのハイデルベルク市からエスペランチストのソナ及びイクコ・マンフレッドさん夫妻が我々の客となった。

10月30日、ソナさんの話を聞く会を熊本市国際交流会館2階ラウンジで開いたのだ。熊本市の友好都市からのお客だからと、ドイツに関係する熊本市内の関係機関や団体に呼びかけ、日独協会の窪田会長の出席をいただいた。お礼を申し上げる。



ソナさんの話はありきたりのハイデルベルクの紹介ではなく、「無条件所得」という経済上の問題であった。その内容は省くが、エスペランチストでノーベル経済学賞受賞者がいる国の市民らしいテーマではあった。

実は、ハイデルベルクとの関係を強める活動は公共機関やドイツの名を冠した団体だけが、行っているわけではない。熊本県内エスペラント界も友好や相互理解を深める努力を続けて居るのである。

その第一が我々の先輩、故平野雅曠氏の日本敗戦直後からの文通であった。彼は熊本市秘書課の職員でもあったため、この交流は時の市長故石坂氏の目にも留まり、後に、故石坂市長のハイデルベルク市訪問の露払いとなったのである。



その後、ハイデルベルク市からの来訪やまた、熊本からハイデルベルクへの訪問もあるなどエスペラントを介しての両市の関係は継続され、その一つの表れとして、昨年のソナさんの話を聞く会となったのである。

我々は、熊本市国際交流会館2階での土曜日午後1時半からの集会をもう10年以上継続して居る。この集会の主たる内容はエスペラント図書の輪読である。しかし、公開なので興味がある方は誰でも参加していただきたい。何時でもエスペラントの初歩からお話する用意はある。継続的な学習会は他に金曜日はパレアの図書室前と菊陽町の会員宅で、月曜日は湖東町の会員宅でと合計4箇所で行っている。臨時的なものとしてミニ講習会と名のつて、春、熊本市国際交流会館で行うSAKURA祭、県国際協会が行う国際交流祭典、パレアが行うパレアフエスタの3回、エスペラント紹介の機会を設けている。これらの機会も利用して、徐々に世界的に力を付けているエスペラントへの理解を深めてもらいたい。



熊本エスペラント会

TEL&FAX 096-232-1818

E-Mail kino@eos.ocn.ne.jp

※ KDSは、お客様満足の向上と社会への貢献を目指しております。

貴方の運転は 普通・普自二・大自二

クイックコース募集中  
限定30名

# 熊本ドライビングスクール



熊本市楠6丁目6-25  
TEL 0120-373-634  
URL <http://www.k-ds.net/>

KDS から始まる



## ◆インターナショナルサロン◆

気軽に国際交流が楽しめる大好評のインターナショナルサロン。1月、2月の予定は下記のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員：各18名

場所：熊本市国際交流会館2Fミーティングルーム

時間：(1)～(6)14:00～15:00、18:30～19:30

(7)～(8)14:00～15:00

(9) 18:30～19:30

(1)アメリカサロン	1月14日(木)、2月15日(月)
(2)ドイツサロン	1月21日(木)、2月18日(木)
(3)中国サロン	1月28日(木)、2月25日(木)
(4)英語サロン	1月18日(月)、2月9日(火)
(5)ドイツ語サロン	1月19日(火)、2月16日(火)
(6)中国語サロン	1月26日(火)、2月23日(火)
(7)中国語を学ぼうサロン	1月15日(金)、2月19日(金)
(8)韓国語を学ぼうサロン	1月22日(金)、2月26日(金)
(9)フランス語サロン	1月15日(金)、2月19日(金)

## ◆つきいち世界を知ろう!◆

小中学生を対象に、月一回世界中のおもしろい習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。**参加無料!**

講師：フローリアン・アクストさん、鄧 燁樺さん、ベンジャミン・グリフィンさん

1月のテーマは

**“ジャガイモのホットケーキ”**

1月の「つきいち世界を知ろう」ドイツ料理教室を開催します。ドイツの主食と言われているジャガイモで作る「ホットケーキ」はどんな味なのでしょう?

日時：1月23日(土)10:00～11:30

場所：熊本市国際交流会館4F 第2会議室

定員：30名

参加方法：1月4日(月)9:00から電話申し込み受付開始

2月のテーマは

**“アメリカと中国のスイーツづくり”**

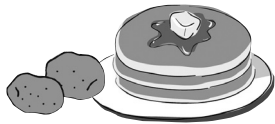
2月の「つきいち世界を知ろう」はアメリカと中国のスイーツを作ります。西洋と東洋のお菓子対決!!どんな内容になるのでしょうか?

日時：2月20日(土)10:00～11:30

場所：熊本市国際交流会館4F 第1会議室

定員：30名

参加方法：2月1日(月)9:00から電話申し込み受付開始



## ◆こども「ものづくり」教室◆

毎月1回、「ものづくり」を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。一つのものをつくるという活動を通して文化、習慣の違いを在住外国の方々といふれあい、交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。**参加無料!**

1月の作品「スタンドケナフ」

日時：1月24日(日)10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：1月4日(月)9:00から電話申し込み受付開始

2月の作品「土面づくり」

日時：2月28日(日)10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

参加方法：2月1日(月)9:00から電話申し込み受付開始

## ◆熊本市海外友好姉妹都市紹介写真展◆

日時：1月19日(火)～2月14日(日)9:00～22:00

場所：国際交流会館1F

入場料：無料

主催：熊本市、熊本日独協会・熊本ハイデルベルク友の会

内容：熊本市の海外友好姉妹都市(中国・桂林市、アメリカ・サンアントニオ市、ドイツ・ハイデルベルク市)との交流の歩みなどを紹介する写真パネルの展示

## ◆世界の現状を知ろう◆

NGOや青年海外協力隊OB・OG、在住外国人などを講師として招いて、世界の様々な国や地域の文化、人々の生活などを紹介するサロンです。新たな発見をしてみませんか。

1月～ウガンダ共和国～

日時：1月30日(土)14:00～15:00

場所：国際交流会館2Fミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

講師：青年海外協力隊OG

参加方法：1月4日(月)9:00から電話申し込み受付開始

2月～フィジー諸島共和国～

日時：2月27日(土)14:00～15:00

場所：国際交流会館2Fミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

講師：青年海外協力隊OG

参加方法：2月1日(月)9:00から電話申し込み受付開始

## ◆英国式ベビーマッサージ◆

親子で国際交流を体験しませんか?英語で学ぶ0歳児からのコミュニケーション。イギリス出身のアドラー・コリンズ・慈観氏(県立福岡大学准教授)を講師に迎え、英国式ベビーマッサージを学びます。赤ちゃんの心身の発育を良くするだけでなく、親子間の絆も深まりますよ!

日時：1月18日(月)10:00～11:00

場所：熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム

定員：20組

対象：生後3カ月～1歳半までの赤ちゃんとその保護者

参加費：2,000円

参加方法：1月4日(月)9:00から申し込み受付開始

## ◆イベント◆

## 桂林30周年記念事業 毎月楽しもう中国の食&amp;文化!

熊本市・桂林市友好都市締結30周年を記念し、熊本県日中友好協会と共催で、毎月1回、在住中国人の方々と一緒に料理や中国の風習を体験するイベントを開催します。

## 1月の内容 エビチリづくり、卓話(日本と中国の歴史)

日時:1月24日(日)11:00~13:00

場所:国際交流会館3F研修室1

定員:25名

対象:どなたでも

参加費:無料(但し、料理教室参加者は材料費として200円徴収します。)

参加方法:1月4日(月)9:00から申し込み受付開始

## 2月の内容 春節スペシャル(中国人留学生と一緒に旧正月を楽しもう)

日時:2月14日(日)17:00~19:30

場所:国際交流会館4F

定員:150名

対象:どなたでも

内容:料理づくり(14:30~)、卓話(春節の過ごし方~北方と南方の違い~)、日中合同アトラクション(中国人留学生による歌演奏、マジック)、葫芦絲(フルス)の演奏、菊池和子歌謡ショー、琴の演奏など

参加費:500円(但し実費代として)

参加方法:1月4日(月)9:00から申し込み受付開始

備考:留学生たちへの支援としてご家庭で不要のギフト品(コップやタオルなど)がございましたらお持ちください。

## ◆くまもと多文化共生マンス◆

2009年3月、「くまもと国際化総合指針—世界の活力を熊本へ・熊本の活力を世界へ」が策定され、多文化共生の地域づくりが大きなポイントの1つとなりました。今、熊本の地域事情に応じた多文化共生の取り組みが期待される中、2月に多くの多文化共生をテーマとしたイベントが開催されます。

## (1) 多文化共生理解ワークショップ

災害発生!言葉がわからない もうひとつの災害…

2月6日(土)午前10時~2時(熊本市国際交流会館)

お問い合わせ 熊本YMCA 電話 096-353-6397

## (2) 多文化共生地域づくり講演会

2月10日(水)午後1時30分~4時(熊本市国際交流会館)

お問い合わせ 熊本県観光交流国際課 電話 096-333-2157

## (3) キリスト教にふれるセミナー

私たちの暮らしの中のキリスト教文化 例えば、西暦、ボランティア等々…目からウロコのキリスト教と私たちの生活の関係について

2月13日(土)午後1時30分~4時(熊本市国際交流会館)

お問い合わせ 国際交流振興事業団 電話 096-359-2121

## (4) 多文化共生シンポジウム in くまもと

・「熊本県在住の外国人を取り巻く諸状況2」についてのアンケート発表  
・熊本の多文化共生の取組・対応

調査の報告から見えた「疑問、違い」を理解、共生に変える在住外国人との対談

・羽賀友信氏が訪れた、世界50ヶ国以上の比較文化

2月20日(土) 午後2時00分~午後5時00分(熊本県立大学)

## 国際掲示板

## セント・パトリックス・デイ・パレード熊本

熊本ゆかりのラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の顕彰を通して熊本とアイルランドとの国際交流や地域文化の発展に繋がっていくことを願って活動しています。

世界的なお祭「セント・パトリックス・デイ・パレード」を毎年開催。

熊本中心市街地をパレードします。今年は陸上自衛隊第8音楽隊のご協力でもっと盛り上がると思われます。当日はアイルランドのシンボルカラーである「緑」を身につけて参加ください。

◇日時:3月6日(土)15:00~

◇対象:趣旨に賛同し、アイルランドのシンボルカラーである「緑」を身につけたボランティアの団体及び個人

◇参加費:無料(小泉八雲旧居は入館料が必要)

◇問合せ連絡先:熊本アイルランド協会事務局 TEL:096-366-5151

◇備考:会員募集中 年会費2,000円

## 多文化共生推進プログラム PHD協会第27期研修生との交流会

Peace(平和)、Health(健康)、Human Development(人づくり)の頭文字をとって名づけられた草の根の人々による国際交流・協力の活動をしているPHD協会は、日本とアジア・南太平洋地域で、平和と健康を担う人づくりをすすめ、共に生きる社会を目指して活動を行っています。

今回、このPHD協会の研修生として、ビションさん(ネパール 21歳)、ロザさん(インドネシア 20歳)、ザーナウンさん(ミャンマー 21歳)の3名が、有機農業や、保険衛生について、日本で学びを行っており、西日本研修旅行の一環で、熊本YMCAに立ち寄っていただくことになりました。日本で学んだこと、習慣や文化の違いなどについてお話をさせていただきます。下記のように、楽しい交流の時間を持ちませんか。

◇日時:1月18日(月)19:00~21:00

◇場所:中央YMCAレクリエーションホール

◇参加費:500円(軽食を用意します)

◇問合せ連絡先:熊本YMCA ICR(国際・地域・会員サービス部)

TEL 096-353-6397

FAX 096-324-7877

E-mail icr@kumamoto-ymca.or.jp

◇備考:電話・e-mailなどで申し込みください。



# 世界を知る It knows the world.

## セレブ流イヤーズ in モルジブ

このページは「国際就職」についてキャリアデザインスクールアートアイのご協力を得て、日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介いたします。



“One&Only” …そう名付けられた気高きリゾートホテルのコンセプトは、「世界一のラグジュアリービーチリゾート」。各国のセレブが集う世界最高峰の6スターリゾートホテル「ワン&オンリー・リーティラ・モルジブ」。すべてが、超ラグジュアリーで、まさしく世界のアップークラス、ロイヤルファミリー、著名人の御用達。特に、クリスマス、ニューイヤーズイブのフェスティバルシーズンは、宿泊費も1年で1番高いので、この間に来るセレブは、スーパーリッチ(ちなみに日本人客はまったくみられない)。スーパーモデル、ハリウッドスターやサッカー選手、F1レーサーなど、華々しい顔ぶれも。プライベートジェットにナニー(子供を面倒みているチャイルド minder)は、あたりまえ。小さい子供たちは、しっかりした英才教育を受けているので、たまに、親より英語が達者だったり、レストランでのテーブルマナーも大人同様なれたもの。

モルジブ共和国は、インドの南西約700km、インド洋に浮かぶ島約1,190島から成る群島国家。空から見るとコバルトブルーの海に宝石を散りばめたように美しいラグーンが点在する。気温は年間を通して26度から33度で、Tシャツと短パンで1年を過ごせるとも心地よい常夏の気候。100%イスラム教徒の国なのでローカルアイランドには「クリスマス」の習慣はまったく存在していない。ただ、世界中の観光客を受け入れている各リゾートホテルでは、さまざまなかたちでクリスマスパーティーが催される。「ワン&オンリー・モルジブ」では、アフタヌーンティーの時間にプレゼントを抱えたサンタクロースがウインドサーフィンに乗って海からやってきて、ビーチに登場したり、夜はビーチの特設オープンステージで子供たちによる本格的なファッションショーや、芝生の上でのカクテルパーティーが開催される。また、ニューイヤーズイブ(大晦日)が一年で一番最高にラグジュアラスな夜。

### まるの丸壘 りょうこ綾子さん モルジブ在住(3年半)

屋外でのニューイヤーズパーティーは、世界のセレブがセクシーさを競う場。マダムたちは、胸元や背中を開いた華やかなドレスに5カラットから10カラットほどもあるほど大きなダイヤモンドリングやネックレスで指や胸元を飾り、顔には男女とも鳥の羽などで出来た仮面をつけ会場に駆けつける。濃厚な香水の香りが漂い、会場では美しいボディーのポールダンサーの踊りがさらにムードを高める。豪華な食事に舌鼓をうち、最高のシャンパンや高級ワインを飲み、まさしく映画のワンシーンにいるような華かさ。0時ぴったりに海に打ち上げ火花が上がり、シャンパンで新年を祝い、パーティーは朝方まで続く。日本の大晦日のような神聖な雰囲気はまったくなく、大人の社交場といった感じ。初日の出を拝む習慣もないので、パーティーで夜深した翌朝は、起きる時間も普段より遅く、スローペースで新年を迎える。世界の超セレブは、クリスマスとニューイヤーズイブをはさみ、家族かあるいは、カップルで2週間滞在し、南の島の楽園で「何もしない贅沢」を思う存分楽しみ、「リセット」して、新たな1年をスタートする。



#### ■プロフィール■

九州女学院・中学・高校・短大(現ルーテル学院)卒業後、熊本朝日放送、朝日放送ロンドン支局 記者を経て、現在はインド洋の楽園モルジブ共和国の高級リゾートの最高峰ワン&オンリー・リーティラでレジデントヨガ講師として世界のセレブ、著名人やロイヤルファミリーにクンダリーニヨガと瞑想法を伝授している。ロシアやヨーロッパにもセレブのためにプライベートセッションに出向している。プライベートセッションでは、海外からひっぱりだこで、今年はエジプトやギリシャにまで足を運び予定。

## Career Design School 『Art-I』

キャリアデザインスクール

- **魅力アップ講座**  
立ち居振る舞い・魅力ある話し方etc. ライフスタイルのプランニング
- **サービス英会話**  
元国際線 CA よりエアライン・ホテル業界を目指すあなたへ
- **スコアアップ TOEIC**  
「逆転の発送」が可能にするスコアアップ TOEIC 講座
- **海外留学コーディネーター**  
留学前、留学後の就職活動までをトータルコーディネート
- **就職内定コース**  
就職内定まで追加料金なし TOEIC & 英会話受講料込み

## A Happy New Year!

心にずっと温めていた将来への夢や人生を楽しく生きていくための自己実現への第一歩を『Art-I』で見つけてみませんか。

\*Contact Us\*

TEL:096-324-1261  
E-mail: info@art-i.jp

異文化交流  
オレンジの会  
ホストファミリー募集中  
2010年6月開催  
<http://orange2007.otemo-yan.net/>



# 未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について  
 専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

今回は、昨年12月15日、熊本県立大学においてご講演いただきました内容をご紹介します。

## 多文化共生における比較文化

最近、「多文化共生」という言葉を目や耳にするようになりま  
 した。では、この「文化」とはいったいどのようなものでしょ  
 か？ また「文化の違い」とは、どういうことを指すのでしょうか？

文化というのは時間の概念や様々な価値観を同じくする集  
 団が共有するものであり、最も分かりやすいものとして言語が  
 挙げられます。

今回は東洋と西洋の文化の違いについて、私が以前住んで  
 いたオーストラリアと日本を比べながらいくつか話をしてい  
 きたいと思います。

一般に日本(東洋)は「引く文化」、西洋は「押す文化」と言わ  
 れています。例を挙げて言うならば、挨拶の時、日本人は腰を  
 引いてお辞儀をしますが、西洋人では手を差し出して握手を求  
 めます。また、道具の使い方においても刃物(のこぎりや包丁、  
 ナイフ)は、日本では引いて切る、西洋の刃物は押して切る  
 というように違いがみられます。同じように今ではスポーツと  
 なっている剣道とフェンシングでも、日本の剣道(日本刀)は引  
 いて斬りますが、フェンシングでは(サーベル)を相手に対して  
 押して突き刺すという動作をします。

また、教育の点でもいくつか違いが見られますが、日本は  
 減点法であり、オーストラリアは加点法だと言えるでしょう。こ  
 れは日本人の間では協調性が特に重視され、他の人との違い  
 を嫌う傾向にあるからだと言えます。一方で多くの移民を受け  
 入れることによって作られたオーストラリアでは人々はお互いの  
 違いを認め、多様性を活かすことが必要とされてきたので、  
 他の人とは違う自分自身の意見や考えを持ち、表現すること  
 が尊重されています。

日本人は、会議や知らない人の集まりの中で、自分の意見を

言うことが得意では  
 ありません。国際会  
 議をうまく進める一  
 つの条件として「日  
 本人に如何にして発  
 言させるかというの  
 が課題である」とい  
 うことが冗談交じり  
 に言われています。  
 稲作文化の日本人は  
 枠の中で「和」を尊  
 ぶあまりに、自分の意見を言えなくなってしまっているよう  
 です。

オーストラリアのシドニーに住んでいた頃、ある地方の町を  
 訪れた時に「どこから来たのか？」と尋ねられたことがありま  
 した。「日本から来ました。」と答えるとその人は「そんなことは顔  
 を見れば分かる。聞いているのはオーストラリアのどこから来  
 たのか？ということだ」と言われました。彼らの中ではオース  
 トラリアに住んでいる以上はオーストラリア人であって、外見や  
 出身国は関係ありません。人を判断するという事は、国籍で  
 はなく、その人の考えや思想、価値観によるものというもので  
 した。

「国際化」や「多文化共生」という言葉が存在する、というこ  
 とは、もしかしたら、それだけ遅れているということかもしれま  
 せん。国や民族、個人の間で違いは存在します。しかし一方で、  
 違いは可能性だと言えるでしょう。異質のものが出会った時  
 に、その違いだけをみるのではなく、共有点を作れば、お互  
 いにとって世界は広がっていくでしょう。



筆者:羽賀 友信さん  
 長岡市国際交流センター「地球広場」センター長  
 新潟NGOネットワーク顧問  
 JICA地球ひろば 国際協力サポーター  
 長岡市教育委員  
 JICA専門家

### NPO法人 日本教育相談研究所『くまもと共育会T.T』 主宰 小中学生学習者支援センター〈土曜・日曜学習コース〉

☆ 「学校へ行けない、教室に入れない、でも、勉強したい!」という小中学生のために、  
 当会スタッフ講師が、「楽しい授業」「やる気の出る勉強」を一緒に行っていきます。

#### 〈対象者〉

- 小中学生で
- ◇経済的な理由で、通塾が困難な児童・生徒
- ◇不登校の児童・生徒 (⇒在籍小中学校と連携)
- ◇個別指導を必要とする児童・生徒

〈指導教科〉 国語・数学(算数)・英語・社会・理科 ※都合の良い時間帯で受講教科を選択!

【事務局】 小中学生学習支援センター(志成館ビル内)  
 NPO法人 日本教育相談研究所『くまもと共育会T.T』

**TEL 096-366-1080**

〒862-0973 熊本市大江本町7番3号

志成館高等学院も『くまもと共育会』を応援しています。

#### 〈会費〉

	会費	備考
入会金	1000円	
月謝	5000円	テキスト代も含む



### 日本航空高校【熊本キャンパス】 志成館高等学院

〈ホントウの勉強がしたくなくなったら〉

**平成22年度(新入生・転入生・編入生)受付中!**

募集対象:【中学卒(新卒・既卒)・転校(転入・編入)希望者】  
 【授業料は負担の少ない月謝制を導入】

- 特典 ●各種奨学金制度 ●各種資格取得  
 ●特待生制度 ●全国大学・専門学校推薦制度

社会に出れば、すぐに役立つ! 「使える勉強」を教えます。  
 しかも、高卒【日本航空高校】の学歴取得を支援します。  
 あなたも新しい扉を開いてみませんか?

熊本本校

**☎0120-08-3730**

〒862-0973 熊本市大江本町7番3号

熊本県教育委員会指定技能教育施設

<http://www.siseikan.net> 資料無料送付



# ちよつと日本語

## ちよつと数字

日本語指導アドバイザー 小川ひろみ

生活するために最低限必要な日本語のひとつとして数字の読み方が考えられます。数字で何ができて、どこが難しいかというところ

- ① 1から10までの数でできることは電話番号で、難しいところは例えば、096-123-4567 ("—"は「の」、2を「にい」、5を「ごう」と読むこと ぜろきゅうろくの いちにいさんの よんごうろくな
- ② 100までの数でできることは時間で、難しいところは「つまる音」。例えば、11時49分 (〇じゅういちじょんじゅうきゅうふん) は可能でも、9時01分は (×きゅうじいちふん 〇くじいっふん) 4時06分10分 (×よんじろくふん じゅうふん 〇よじろっふん じゅっふん) 日ごろ何気なくつかっている数字も外からみると、難しいようです

### きぶろ

## クリスマス・チャリティ・マーケット2009

12月12日(土)、13日(日)の2日間、熊本市国際交流会館の公開空地で今年も熊本日英協会による「クリスマス・チャリティ・マーケット2009」が開催されました。クリスマスマーケットはドイツのニュルンベルクが有名ですが、ヨーロッパの各地で開かれ、店先にはクリスマスツリーのオーナメントやグッズが並びます。熊本でのクリスマスマーケットでも、イギリスのホットワイン、リーブスー



プ、ホットドッグ、ホットティー、キャンドル等、寒いクリスマスを暖かく迎える食べ物やグッズが並んでいました。また、本場英国のビール、ライン工房の手作りパン、フェアトレードチョコレート...こだわりの食がいっぱいでした。さらにステージイベントも行われ、ヴァイオリン、ライアー、トーンチャイム... 様々な内容で来場した方々を楽しませてくれました。

## ☆平成22年度 賛助会員募集を開始します!!☆

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、Denkikan様のご協力により映画鑑賞料金の割引特典や当事業団主催講座の受講料会員割引特典もあります。

- ① 個人会員 一口 2,000円/年 (一口以上)
  - ② 団体会員 一口 10,000円/年 (一口以上)
- 平成23年3月までの会員期間となります。

### <入会のお申し込み・お問い合わせ>

(財)熊本市国際交流振興事業団事務局  
〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館  
TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783  
E-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

### 皆様継続・新規加入ありがとうございます

(平成21年12月10日現在) (個人) 50音順 (敬称略)

有働聡美  
嘉古田一二美  
日田義博  
牧野義紀



### 私たちは熊本の国際交流活動を応援しています! (団体) 50音順 (敬称略)

阿蘇マテド 開発 (株)	株式会社 鶴屋百貨店	熊本日米協会	福田病院
学校法人 鎮西学園	株式会社 ニュースカイホテル	熊本バス (株)	北翔工業 (株)
株式会社 熊本市自動車教習所	熊本学園大学	熊本旅行 (株)	(有) ビジネスマン
株式会社 熊本市百貨店	熊本交通センターホテル	国立大学法人 熊本大学国際部・国際課 奥根由華	新熊本ホテル
株式会社 コスギ不動産	熊本市川尻校区婦人会	(社) 熊本市駐車場公社	
株式会社 サンカラ	熊本市地域婦人会連絡協議会	崇城大学	
株式会社 JTB九州 熊本支店	くまもと21の会	西日本電信電話株式会社 熊本支店 総務部	



- 熊本空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Kumamoto Airport-45minutes by car

from Kotsu Center-3minutes walk

By Tram-3minutes walk from the "Kumamoto jou mae" stop

### 熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時~午後8時

土、日、祝日、午前9時~午後7時

休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)  
多文化共生オフィス(午前11時~午後6時) 096-359-4995 (直通)

Civic Support Center for International Exchange and Cooperation  
Service Hours : Monday to Friday 9 : 00 a.m.-8 : 00 p.m.  
Saturday, Sunday, National Holidays 9 : 00 a.m.-7 : 00 p.m.  
Closed : 2nd and 4th Mondays of each month

Multicultural affairs office (11:00a.m.~6:00p.m.)

今、新規でご加入いただけますと、ニュースレターくまもと3月号から送付いたします!